



京都府議会定例会「きもの議会」の様子

京都府議会

子ども会の古紙回収活動

登下校見守り活動

# たじま新聞

議会の様子



京阪橋本駅周辺整備で解体された天寿荘

地域の消防団活動

石清水八幡宮青年会献灯事業



京都府議会議員 田島よしみつ

【プロフィール】昭和47年9月生。●[平成3年]平安高等学校卒業。三菱自動車工業(株)京都製作所入社。同社サッカー部(現・浦和レッズ傘下チーム)に所属。●[平成8年]同社退職。龍谷大学経営学部入学。●[平成19年]衆議院議員公設第一秘書。●[平成27年]八幡市議会議員初当選。●[平成31年]京都府議会議員初当選  
【現職】●京都府議会 農商工労働常任委員会委員、持続可能な地域社会に関する特別委員会委員。八幡市在住で妻・長男(高校生)・長女(高校生)・次男(中学生)・次女(小学生)の6人家族。

残暑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から温かいご指導とお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大に伴い、我が国では法に基づく緊急事態宣言が発出され、休業要請や外出自粛により一定の感染拡大を抑えることが出来ましたこと、改めて府民の皆さまのご協力に感謝申し上げます。無念にもお亡くなりになられた皆さまには哀悼の誠を捧げるとともに、現在も闘病中の皆さまには一日も早いご回復をお祈りいたします。

京都府では、コロナ禍の中、府民の生命と健康を守るための医療・検査体制の確保及び強化に努め、外出自粛や休業要請など感染拡大の防止により、厳しい状況に陥っている経済・観光・農林水産業など、あらゆる業種に対する緊急経済対策を講じ、政府より小中学校・高校の休業要請を受け、学校に通えなくなった子どもたちの学びの保証にも努めているところです。

京都府議会議員となり一年が経過し、コロナ禍で様々な緊急支援策への対応等、改めてその責任の重さを実感しています。6月定例会では府議会で2回目の一般質問に登壇しました。府議会では農商工労働常任委員会、持続可能な地域社会に関する特別委員会の委員として、正にコロナ禍での有効な緊急経済対策や人口減少・少子高齢化の中、持続可能なまちづくりを指した取り組みを進めるための先進地視察など、調査研究を深めて参ります。

まだまだ微力ではございますが、これまでの経験や知識を活かし、安藤裕衆議院議員や堀口文昭八幡市長、八幡市議会議員の皆さまと連携し、京都府と八幡市の発展と府民福祉の向上に向け、活動して参ります。変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げます。

京都府議会議員 田島よしみつ

## 災害時の避難所の新型コロナ対策は？ 水害対策の治水工事の状況は？ 流れ橋の今後のあり方はどうなる？

京都府議会6月定例会で一般質問を行いました。①WITHコロナ社会における避難所の在り方、②災害時における効果的な情報提供の在り方、③防災対策の地元課題(八幡市内一級河川の内水排除、上津屋橋)についてに質問し、西脇知事、関係理事者から答弁されました。その一部をご紹介します。



一般質問の続きは裏面へ→

【田島祥充府議会議員】  
5月補正予算で、避難所等新型コロナウイルス感染症対策費3千万円を計上。規模の小さい市町村は、新たな避難所の確保やマスク・消毒液等の物資の確保は困難と考えるが、京都府はどのように支援されますか。

【西脇知事】  
避難所等の確保について、近隣にホテル等のない市町村は、公民館や空き教室等のスペースを活用するなど、実情に応じた避難場所の確保を支援したいと考えています。物資確保に苦勞されている市町村に対して、「避難所等確保緊急事業費補助金」でパーテ-



平成24・25年の豪雨により市内一級河川の氾濫で、内水被害が相次ぐ。水害対策は八幡市にとって喫緊の課題である



シオン等の設備支援を行い、マスクや消毒液等は民間事業者からの物資斡旋、国や関西広域連合等の広域支援制度で調達支援を行います。さらに災害時に府職員を市町村に派遣し、避難所運営など人的支援も行いたいと考えています。

【田島祥充府議会議員】  
新型コロナウイルス感染症の影響で、災害時に自家用車を避難所代わりに考える住民が増えることも想定されます。避難時の交通渋滞、避難所の駐車場確保の問題など、どのようにお考えですか。

【西脇知事】  
平成28年に京都府では車中泊対応検討会を設け、大規模駐車場等の専用避難所をリストアップし、指定避難所や車中避難者に対応できる駐車場の区分、エコノミークラス症候群防止など健康対策を行う方針を定め、京都府地域防災計画も改定しました。市町村へも周知し、地域防災計画を改定した上で、対応が図られるよう努めています。災害時には、可能な限り自家用車での避難を避けてほしいと考えていますが、渋滞が発生した際は警察と連携し、交通渋滞の緩和を図りたいと考えています。

【田島祥充府議会議員】  
自然災害発生時に、その地域に降雨がなくても避難準備等が発令され、住民が判断に困ることもあります。過去に氾濫した河川、氾濫時に被害が大きくなる恐れのある河川等について、リアルタイムの水位情報と予測情報と合わせて府民に周知することが有効と考えます。また、府内73箇所に設置している河川防災カメラの映像情報も活用し、市町村の警戒避難、住民の自主避難につなげるのが重要と考えますが、府の考えを聞かせてください。

【建設交通部長】  
「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」で従来型より機能とコストを抑えた危機管理型水位計を102河川に122基

増設し、府全体では166河川に234基の水位計が配備され、そのデータは6月16日から府のホームページで公開しています。水位の予測情報について、洪水被害が大きくなる恐れのある63河川について、水防団の出勤や住民避難に関する予測水位等の情報を市町村や関係機関に通知する仕組みが構築されています。その他の中小河川は、降雨から短時間で水位が上昇するため、国や大学等で中小河川の氾濫予測に関する研究が進められており、これらの研究成果を活用し、「氾濫早期予測システム」の実用化を目指しています。

河川防災カメラは、簡易型カメラ58基を増設し、府全体で93河川に131基が整備され、カメラ画像は府ホームページで公開しています。今後、避難行動タイムラインでの活用、関係機関のホームページとの連携などを進め、市町村等と連携して、適切な避難行動を促す仕組み作りに取り組んでまいります。

【田島祥充府議会議員】  
上津屋橋門に排水機場の設置、八幡排水機場のポンプ増設、科手橋門の新設や河道改修など、集中豪雨等で内水排水できるように対策を実施すべきと考えます。また上津屋橋(流れ橋)は工事後も度々流出し、永久橋への架け替え議論が再燃しないか、不安の声が地元住民の中にあります。今後の橋のあり方をどのように考えますか。

【建設交通部長】  
治水の基本方針は、八幡市から京田辺市の流域を6つのブロックに分割し、平成24年度策定の河川整備計画に基づき、順次事業を推進しています。防賀川上流部の天

井川区間の切り下げ等が完成し、防賀川の虚空蔵谷川合流点付近から上流に向けた河道拡幅などを進めています。事業が大きな科手橋門の新設は、国の事業化を要望しています。近年の豪雨災害の頻発化、激甚化から、ポンプの新設や増設について、整備効果や必要性を踏まえ、国と調整していきたく考えています。

平成26年度に上津屋橋あり方委員「会」を設置し、永久橋の架け替えも含めて検討し、平成28年3月に流れ橋の特性や景観を保持しつつ、現在の構造で改良・復旧しました。橋面を75cm上げることで2年に1回程度の流出を5年に1回にとどめる推計でしたが、4年に2回流出。しかし以前の構造であれば流出したであろう別の台風で2回の流出を免れており、一定の効果が得られたと考えています。近年、降雨状況が激しく変動し、もう少し長期的な視点で評価する必要があると考えています。流れ橋と周辺に広がる茶畑の景観は、京都府景観資産として、また日本遺産として今後も守っていかなければならないと考えており、地域の貴重な財産として適切な管理に努めてまいります。



令和元(2019)年10月に流出した上津屋橋(流れ橋)



日々の活動をブログで報告  
田島よしみつ で検索  
【ホームページ】  
<http://tajimayoshimitsu.com>  
【ブログ】  
<http://ameblo.jp/tajima1972>

府政、暮らしのご相談は  
京都府議会議員  
**田島よしみつ**まで  
TEL 075-982-1482  
FAX 075-982-1492  
〒614-8362 八幡市男山美桜5-29 (事務所)

### 1.医療・検査体制のさらなる強化

#### PCR 検査体制のさらなる拡充【7,900万円規模】

- 5月18日までに処理能力 300件/日を整備済み。350件/日まで処理能力を拡充。
- 感染拡大時には670件まで拡充
- 医療崩壊が起きないよう、処理能力320件/日を整備
- 緊急手術、妊婦検査への対応

#### 妊婦・医療従事者の安心・安全の確保【3億5,200万円規模】

- 妊婦のPCR 検査費用の助成、感染した妊婦を受け入れる医療機関における必要な設備整備などの支援 [対象設備] 簡易陰圧装置、ポータブル超音波診断装置など

#### 地域医療機関の安心・安全の確保【1億7,500万円規模】

- 医療資材コントロールセンターの機能強化
- 医療機関が金融機関から短期融資を受けた場合の金利負担



## 5月補正予算48億円規模

### 2.with コロナ社会への対応

#### 新型コロナウイルス感染症対策 中小企業等事業再出発支援補助金【40億円規模】

- 感染症対策の長期化や再流行も想定した「新しい生活様式」で事業の再出発を行う中小企業などの取り組みを支援

#### 新型コロナウイルス感染症 危機克服会議（仮称）を設置【5,000万円規模】

- 商店街・小売業、伝統産業、観光、食、ものづくりの5分野で、with コロナ社会を乗り切る産業戦略などを検討

#### 京都府WEB研修センターの開設【1,700万円規模】

### 3.with コロナ社会を乗り越える支え合い支援

#### 子ども食堂などへの支援【1,600万円規模】

- 集合型の子ども食堂やこどもの居場所の再開に向け、空間除菌設備や換気扇設置、改装、屋外テントなどの整備を支援

#### 京都府新型コロナウイルス感染症対策応援基金の創設

- 医療従事者や子どもなどへの支援を目的とした基金を創設

- 中小企業に対し、従業員の研修計画作成のアドバイスなどを行う拠点を整備

#### 避難所の感染拡大防止対策に対する市町村支援【3,000万円規模】

- 災害が発生した場合、「3つの密」を防ぐ対策を講じた避難所設置を支援
- ホテルの借上げや学校空き教室の活用
- 発熱などある方に専用スペースを確保
- 避難所の3密防止のための資材購入

#### 大学再開・学生生活への対策【5,800万円規模】

- 感染拡大防止対策の実施や運用方法について、大学間での情報共有・意見交換を実施
- パーテーションの設置や消毒液の購入など
- 府内企業就職に向けたキャリアサポートにも繋がる有償インターンシップなどを紹介

#### 就労支援福祉サービスの確保【5,700万円規模】

- 新型コロナウイルスの影響により生産活動が縮小した就労継続支援 B 型事業所における工賃減少分を助成

## 6月補正予算711億円規模

### 1.第2波・第3波に備えた体制整備 547億9,000万円規模

#### 医療・検査体制の確保

- 医療提供体制の確保と医療従事者支援
- 受入病院の病床などの確保と設備整備支援
- 救急、周産期医療機関などの診療体制の確保
- 希望する全ての妊婦へのPCR 検査費用助成
- 第2波に備えた医療資材の確保
- 宿泊療養体制の確保
- 医療従事者支援(慰労金の給付、応援金の支給など)

#### 新しい検査手法の導入

- PCR 検査体制の確保
- 抗原検査の検査キットを備蓄
- 医療従事者等の抗体検査を実施

#### 社会福祉施設等の感染拡大防止

- 社会福祉施設等(介護施設、障害者福祉施設、保育所等)の感染拡大防止対策への支援

### 2.京都経済を支える事業者・雇用対策 51億9,000万円規模

#### 事業者支援・雇用対策

- 中小企業の資金繰り支援
- 伝統工芸品の需要開拓支援
- 京都の技術を活かした生産支援
- 商店街店舗の設備投資等への支援
- 京都未来塾の開講

#### 農林水産業への支援強化

- 「京もの食品」の販売促進支援
- 府内産農産物生産者への支援
- 京都産畜産物の流通促進支援
- 京都産水産物などの需要下支え

### 3.学校の再開と学びの保障 17億6,000万円規模

#### 学校の再開と学びの保障

- 少人数編成による授業実施のための教員配置
- スクール・サポート・スタッフの配置
- 心の居場所サポーターの配置
- 学習指導員の配置
- 学校単位でのきめ細かな学習保障・感染症対策
- 夏季期間の教育環境対策(空調管理の実施等)

- 学校における感染予防対策(スクールバス増便等)
- 高校生等への修学支援(低所得世帯の学習に係る通信費)
- 専門学校生の授業料支援等(家計急変世帯の授業料減免等)
- 中高生夢舞台開催支援

### 4.府民生活の安心・安全 64億5,000万円規模

#### 府民生活の安心・安全

- ひとり親世帯への臨時特別給付金
- ひとり親世帯の子どもに対する支援
- 生活福祉資金の貸付
- 自殺防止相談体制の強化
- 児童虐待防止の取組み強化
- 乳児個別健康診査実施に対する支援
- 障害者就業・生活支援センターの機能強化
- Web環境を活用した障害者スポーツ・文化芸術

### 5.WITHコロナ・POSTコロナにおける戦略的施策展開

#### 9億8,000万円規模

#### 安心・安全な京都観光の展開

- 「もうひとつの京都」エリアへの観光誘客
- 京都縦貫自動車道の利用促進
- 「もうひとつの京都」にぎわい回復支援

#### 戦略的施策の展開

- 京都府WITHコロナ・POSTコロナ戦略検討費
- 新型コロナウイルス感染症危機克服対策事業費



感染拡大防止、医療検査体制の強化、事業者・府民の皆様を支援のために

# 新型コロナウイルス感染症対策の補正予算案を即日、審査・議決。



新型コロナウイルス感染症に対して、京都府議会は2月定例会に続き、4月、5月に臨時会、6月定例会を開催し、補正予算案を即日、審査・議決しました。医療・経済・教育などの分野で、府民の皆様の健康、生活、活動を支援する様々な対策を実行し、日々変化する社会情勢に対応できるように、第2波・第3波に備えた緊急対策にも取り組んでいます。共に力を合わせて、私たちの日常を取り戻しましょう。

事業内容の詳細・問合せ先は、京都府のホームページでご確認ください。



## 4月補正予算1,289億円規模

### 1. 医療・検査体制確保

#### 患者の状態に合わせた医療体制の整備【81億8,800万円規模】

- 入院患者受け入れの空ベッド確保
- 入院費用など患者の自己負担の軽減
- 宿泊療養施設の整備・運営
- 京都府入院医療コントロールセンターの運営

#### 医療提供体制を支える仕組みづくり【7億3,900万円規模】

- 京都府医療資材コントロールセンターを運営
- 府内医療従事者への特殊勤務手当の支給
- 医療従事者が宿泊するホテルの借り上げ費用

#### PCR 検査体制の強化【6億4,800万円規模】

- 京都検査センターを府内5カ所に設置。PCR検査を迅速化・拡大
- 帰国者・接触者外来を31カ所から40カ所に拡充
- PCR検査機器などの整備
- 中丹西保健所を検査拠点として位置付け
- PCR検査の自己負担相当分の公費負担

### 2. 感染拡大防止対策

#### 休業要請などに協力した施設を運営する事業者への支援給付金【38億円規模】

- 中小企業・団体20万円、個人事業主10万円を一律支給

#### 社会福祉施設などの感染拡大防止対策【16億3,800万円規模】

- 多床室の個室化改修、換気装置などの設置、消毒などの調達
- 通所サービス(介護・障害)などに対するサービス提供継続支援

- 文化・スポーツ施設の再開に向けた対策

#### 府民の安心・安全対策【1,200万円規模】

- 休業店舗の盗難被害防止(警察官がパトロールすることで防犯対策推進)など

### 3. 京都経済緊急対策

#### 新型コロナウイルス対策 企業等緊急応援補助金【30億円規模】

- 感染症に対応した売り上げ回復などの事業を行う幅広い業種の事業者を包括的に支援
- 国・府・市町村、金融機関などの複雑な支援制度の紹介や、事業者などからの相談にきめ細かに対応できる窓口を設置

#### 中小企業の資金繰り支援【1,072億円規模】

- 当初3年間、無利子・保証料ゼロの融資を行う民間金融機関に対し、1,000億円の預託や利子補給を実施

#### 観光事業者伴走型緊急支援事業【5,600万円規模】

- 観光関連事業者を支援するサポーターを設置し、訪問などにより支援制度等を紹介
- テレワークなどの受け入れや感染予防機材を導入する宿泊施設等を支援

#### 伝統工芸品の需要開拓支援【1億円規模】

- ホテルや料理店等が「京都らしいおもてなし」を行うための伝統工芸品の買い上げを支援

#### バーチャル商談会、ECサイトの活用【1,900万円規模】

- マッチングサイト上でのバーチャル商談会やJETROの運営する海外ECサイト「JAPANMALL」に販売サイトを設置するなど販路拡大を支援

#### 京都の技術を活かした緊急生産支援【2億円規模】

- 検査機器や治療薬の製造機器、新型ワクチンの開発に向けた研究用細胞の量産などを支援

#### 府内産農林水産物の需要喚起【3億200万円規模】

- 京もの農林水産物 旬の京野菜提供店などが行う「京のブランド産品」、「京都産和牛」、

「京地どり」などを使用した中食サービスの新規展開などを支援

- 宇治茶 府内産抹茶を活用した新商品開発などを支援。新商品「京都宇治玉露 玉兔」を核としたプロモーションを強化 など

#### 雇用継続支援強化・研修機会の拡充【1億3,100万円規模】

- 国の雇用調整助成金が速やかに給付されるよう「中小企業雇用継続緊急支援センター」を設置。オンラインで相談やマッチング支援を実施する体制を整備(自宅待機中の求職者らの継続的な就労支援を実施)。国の雇用調整助成金の加算措置の対象となるe-ラーニング用の研修動画を作成してWEB上で提供し、企業従業員らの在宅研修を支援

#### 生活福祉資金の貸付け【4億円規模】

- 個人向け緊急小口資金などの特例貸付を継続するため貸付原資の積み増しを実施



### 4. 学校臨時休業と「学びの保障」

#### 【18億1,600万円規模】

- 自宅学習のための環境整備などの支援
- 児童生徒らの心のケアと学習指導の強化
- 高校生に対する奨学給付金の支給
- 府立の大学生に対する授業料減免
- 放課後児童クラブ等への支援
- 学校活動における感染予防